

# 市場の食品衛生監視員のお仕事を紹介します

「札幌市民の台所」として、安全・安心な食料品を提供している札幌市中央卸売市場。その当市場には、市民の皆さんの「食の安全」を守るため、保健所の食品衛生監視員が毎日売り場をパトロールして、市場を流通する食品の安全確保に努めています。

食品衛生監視員の主な仕事は、「**監視指導**」と「**試験検査**」の2つです。

## 【監視指導】

入荷した食品の衛生状態や取扱い方法などを販売される前にチェックします。もし違反や不良食品がある場合には、販売中止などの改善指導を行います。

### 具体的にどんなことをチェックしているの？

- ・ 毒のある魚や山菜・キノコなどが入荷していないか？
- ・ 従業員の手や服装は清潔か？施設内の清掃は適切に行われているか？
- ・ 消費期限など、食品の表示は正しいか？



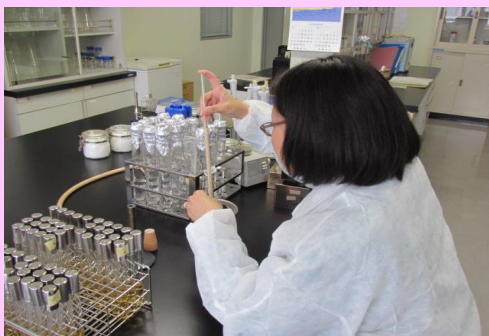
## 【試験検査】

食中毒菌などの細菌検査をはじめ、食品添加物などの理化学検査や放射性物質のモニタリング検査を行い、違反や不良食品の排除に努めています。

### 具体的にどんなことを検査しているの？

- ・ 農薬や食品添加物が法令の基準を守って使用されているか？
- ・ 食中毒の原因になる細菌などに汚染されていないか？
- ・ 食品中の放射性物質は基準値を超えていないか？

平成23年度は  
計579検体の食品を検査



他にも・・・

- ・ 食品に関する相談への対応、指導
- ・ 市場の関係事業者に対する衛生講習会の実施
- ・ 食中毒警報発令の注意喚起 などなど

< 保健所 工藤市場検査係長 >

食の安全・安心の確保には、食品衛生監視員の監視指導・試験検査だけでなく、事業者の皆様方の安全確保の自主的な取組みがとても重要です。今後も市場の関係事業者の皆様方と連携・協力しながら、札幌市の「食の安全・安心」をしっかり守ってまいります。